



つりざおの投げ方はどんな種類があるの

オーバースローで投げる投げぶり

最初に、中指と薬指の間に、リールのあしがくるようにさおをもち、人差し指で糸をかけます。次に、ベイルをおこして、糸をはずします。

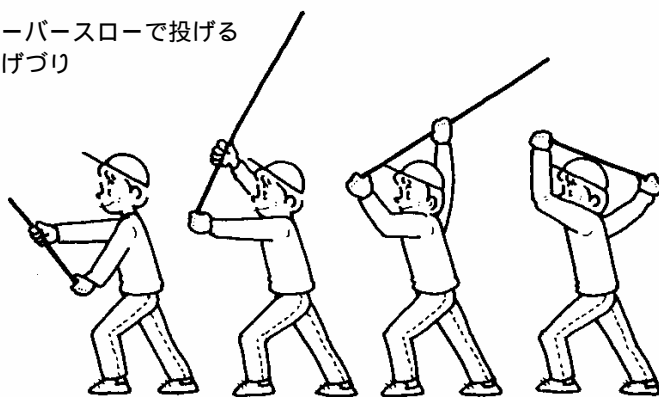
このあと、オーバースローで投げます。さおを上にあげて、力をぬいてかまえます。そのとき、目も足も投げる方向に向けます。左足を小さく一歩ふみだし、右うでが耳のわきを通るようにさおをふります。さおがまっすぐになったとき、糸をはなします。指をはなすと糸は勢いよく出ていきます。さおが地面と45度になった位置で、止めます。糸が水面についたらハンドルを巻きます。

オーバーヘッドキャストとサイドキャスト

ルアーフィッシングでは、オーバーヘッドキャストが基本です。アドレス、テイクバック、ファワードキャスト、リリース、サミングの順に動作を行います。

頭の上に障害物があるときには、サイドキャストで投げます。アドレス、テイクバック、フォワードキャストの順に投げます。(監修・青木 国夫)

オーバースローで投げる
投げぶり



オーバーヘッド
キャスト サイドキャスト

